



VOICE

ボイス

権

人

権

の

人



舞台は、休日の学校で開かれる「人権の教室」。
招待状で招かれた3人の中学生・高校生が
「声」を手がかりに、3つの人権の
テーマについて学んでいきます。

20,000円(税抜)[C#7271]
字幕・副音声収録
活用の手引付き

平成29年度制作 DVD 38分

企画：東京都教育委員会 制作：東映株式会社

ようこそ「人権の教室」へ。

中学生・高校生合わせた3人が、
招待状を見ながら
休日の教室に集まってきます。

ただ、子供達は内心、「人権」について
いまひとつピンと来ていない様子。
さて、どんな授業が始まるのでしょうか…

1

時間目

オリンピック・
パラリンピックと人権

- 声援 - 2020年に向けて



オリンピックである岩崎恭子さんが、7枚の
パネルを使ってオリンピック・パラリンピックの
歴史を紹介。その歴史は、実は「人権の歴史」
でもあります。

パラリンピックの競技、音・声で通じ合う「ブラ
インド・サッカー」。視覚障害者・聴覚者が共に
競技する姿に共感する3人。2020年に向けて
自分なら何ができるか。「声」を受け止め、発信
していく大切さに気づいていきます…



一時間目講師 岩崎恭子さん

1992バルセロナ五輪
水泳平泳ぎ金メダリスト。
・H29年度「こころの東京革命」親善大使
・日本オリンピック委員会事業・広報専門委員

2

時間目

北朝鮮による拉致問題

- 発信 -



突然拉致され、連れ去られ、何十年も日本に
帰ってこれない被害者がたくさんいるという
事実。この人権侵害を解決したい、被害者を日本
に戻したいと発信し続けている人たちがいます。
北朝鮮にいる拉致被害者へ、日本からの声を
発信し続けているラジオ。

また、都内のある中学校の授業の一環から
発信された、横田早紀江さん・蓮池薫さんの
声を紹介していきます。



二時間目講師 村尾健児さん

ラジオ「しおかぜ」の制作・広報を担当。
「しおかぜ」とは、北朝鮮による日本人
拉致被害者へ向けて発信するための
ラジオ放送。



3

時間目

子供の人権(いじめ問題)

- 歌声 -



「窓の外には」～それはいじめにより死を選んだ
小森香澄さんが書いた詩をもとに作られた曲。
悲劇を二度と繰り返さないため、歌詞に込め
られた想いとは何でしょう。

またいじめをなくしていくには家庭と学校と
地域の連携が欠かせません。「学校」と「家」の間
～子供の第三の居場所を作っている地域の取組
取材しました。



三時間目講師 小森美登里さん

いじめ撲滅を目指すNPO法人ジェントル
ハートプロジェクト理事。1400箇所の
学校や行政、46万人以上の人々に声を
届けてきた。



 東映株式会社 教育映像部

<http://www.toei.co.jp/edu/>

● お買上げは

北辰映像株式会社
〒350-0461埼玉県入間郡毛呂山町中央3-32-3
Tel : 049-298-5792 FAX : 049-298-5793
E-mail: co@hokushineizo.com

関東営業推進室 〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17 ☎03-3535-3631
関西営業推進室 〒530-0001 大阪市北区梅田1-12-6 ☎06-6345-9026
広島出張所 〒730-0015 広島市中区橋本町5-2 ☎082-511-2066
福岡出張所 〒810-0801 福岡市博多区中洲4-3-18 ☎092-262-3101